



令和3年4月1日

《長野信用金庫健康経営宣言》

当金庫の職員は全員がこの地域で暮らし、地域との深い関わり合いを持っています。そして「職員一人ひとりが地域を元気にする」という信念を持ち、「笑顔を絶やさず、心身ともに健康で働き、充実した生活ができてこそ、当金庫が地域とともに歩むことができる」と考えています。

以上から当金庫は職員の健康を重要な経営資源と位置づけ、健康増進への取り組みを積極的に行い、経営トップの関与の下、これまで以上に地域に貢献し、地域に必要とされる長野信用金庫を目指します。

【取り組むこと】

1. 長野信用金庫健康経営宣言を当金庫内外へ発信します。
2. 健康経営を推進するために法令を遵守します。
3. 職員一人ひとりが生産性の向上を図り、仕事と生活の調和 - ワークライフバランス - を一層高めていくよう取り組みます。
4. 職員の健康診断の受診率 100%を継続するとともに、再検査となった者への事後管理を着実にを行い、健康保持・増進をサポートします。
5. すべての職員が健やかに、いきいきと働くことができるように、メンタルヘルスケアを推進します。